



2022年5月2日

各 位

会社名 双日株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤本 昌義
(コード番号 2768 東証プライム市場)
問合せ先 広報部長 柳沢 洋一
電話番号 03-6871-3404

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月2日開催の取締役会において、以下のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当につき、2022年6月17日に開催予定の第19回定時株主総会に付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年2月2日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当	61円00銭	58円00銭	5円00銭
配当総額	14,141百万円	—	6,003百万円
効力発生日	2022年6月20日	—	2021年6月21日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 2021年10月1日付にて、株式併合(普通株式5株を1株に併合)を実施致しました。
2021年3月期の1株当たり期末配当金は、株式併合前の金額を記載しております。

2. 理由

当社は、株主の皆さまに対して安定的且つ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを基本方針とし、経営の最重要課題の1つと位置付けております。「中期経営計画2023」では、本基本方針に基づき連結配当性向を30%程度としております。また、各年度末時点でPBRが1倍未満の場合は、時価ベースのDOE(※1)4%を下限配当とし、PBRが1倍以上の場合は、簿価ベースのDOE(※2)4%を下限配当として設定しております。

(※1)時価ベースのDOE = 1株当たり年間配当 ÷ 株価 (各年度の終値年間平均)

(※2)簿価ベースのDOE = 1株当たり年間配当 ÷ 1株当たり親会社所有者帰属持分(各年度末)

本日公表しました 2022 年 3 月期連結業績を踏まえ、期末配当につきましては、前回予想の 58 円 00 銭から 61 円 00 銭に修正（3 円 00 銭増配）致します。本修正に伴い、株式併合後の株式数に基づく 2022 年 3 月期の 1 株当たり中間配当金(当期実績)45 円 00 銭を加えた 2022 年 3 月期の 1 株当たり年間配当額は 106 円 00 銭となり、当期純利益（当社株主帰属）に対する連結配当性向は 30.1%となります。

以 上